



# 先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム

The World-leading Innovative Graduate Study: Advanced Business Law Program

名前	小野田 志穂 (Onoda Shiho)
地位	特任助教 (2020年4月～2023年3月)
研究分野	経済法：景品表示法

## 主な経歴・学位等

2006年	東京大学法学部卒業 (学士)
2006年～2020年	公正取引委員会事務総局勤務

## 最近の主要業績

判評	小野田志穂「措置命令を履行する権限の有無から表示主体性を判断した事例ーアマゾンジャパン景表法事件」ジュリスト1559号 (2021年) 6-7頁
論文	小野田志穂「誰が不当な二重価格表示をしたかが争われた事例ーアマゾンジャパン事件ー」東京大学ビジネスロー・ワーキングペーパー・シリーズ No.2021-J-01 (2021年) 小野田志穂「アフィリエイト広告に関する諸外国の規制と対応」NBL1215号 (2022年) 12-20頁 小野田志穂「消費者による推奨に関する米国の表示政策」公正取引859号 (2022年) 36-42頁 小野田志穂「事業者の創業年に係る表示と景品表示法：不正競争防止法に係るハッ橋事件を題材として」知的財産法政策学研究63号 (2022年) 67-92頁 小野田志穂「不当な二重価格表示の規制手法の多様化に向けた課題——英国の法令・ガイドラインとの比較を通じて——」ソフトロー研究33号 (2023年) 1-68頁
成果	2021年11月26日 消費者庁『アフィリエイト広告等に関する検討会』第5回において、「諸外国のアフィリエイト広告規制」について報告。 2021年8月23日 パブリック・ドメイン研究会報告

## 連絡先